

スタンプラリーでゆく本稽古巡り

廻籠de放生祭本稽古

とそぞろ歩き

9/11~15

(9月13日(火)は除く)

スタンプラリー
受付時間

19:00~20:30

江戸時代祇園祭礼の頃から三百年以上の歴史をもつ若狭地方最大の秋祭り「放生祭」。本番以上にお囃子のよさを味わえる「本稽古」の様子をぜひご覧下さい。

小濱 旭座、まちの駅広場にて
出番区のおはやし本稽古披露

11日(日)

塩竈区 18:00~18:50 旭座舞台

浅間区 19:00~19:50 旭座舞台

12日(月)

生玉区 19:00~19:50 旭座舞台

鹿島区 20:00~20:50 旭座舞台

14日(水)

多賀区 19:00~19:50 まちの駅広場

15日(木)

酒井区 19:00~20:50 まちの駅広場

小濱 旭座へ GO!

先着
100名様

無くなり次第
終了します

各区稽古場を巡って
八幡神社の縁起物を
ゲットしよう!!

旭座舞台で観る
白鬚区お囃子披露
9/17(土) 18:30

主催 小浜地区まちづくり協議会
問合せ先 若狭ふれあいセンター TEL(0770)53-2010



各区の稽古場と催し予定は裏面をご参照ください

スタンプラリーでゆく本稽古巡り

廻籠de放生祭本稽古とそぞろ歩き



平成28年度 放生祭

日程：9月17日(土)・18日(日)
 場所：小浜市旧小浜地区一帯
 見処：17日夕刻
 ★宵山巡行(提灯巡行)
 はまかせ通り・濱参道付近
 18日13時
 ★全演し物が集結
 お旅所(小浜市まちなかの駅)

スタンプラリー (受付時間 19:00~20:30)

スタンプは各区稽古場に備え付けてありますので、**ご自分で押してください**。今年の出番区12区の内**6区以上のスタンプ**が集まりましたら、**先着100名**の方に小浜旭座にて**八幡神社の縁起物**をプレゼントいたします。

各区開始時間は午後7時前後2時間程度。ただし15日は稽古納めの為、1時間程度で終了。

<p>① 多賀区 獅子</p> <p>一番町を師匠に伝習し、明治41年から放生祭に獅子を出すようになった。江戸時代には洲崎町・川崎町は「木賊山」や「異国凱陣」の練り子などで祇園祭礼に参加していた。</p> <p>本稽古 11(日)・12(月)・13(火)・15(木) 区内 14(水)まちなかの駅広場 19:00~19:50</p>	<p>② 鈴鹿区 大太鼓</p> <p>明治43年に西津福谷区から伝習し、大太鼓を奉納するようになる。力強く叩くこと、振り上げた両手の形が牛の角のように見えるのが特徴という。棒振りは2人1組の豪快なもの。</p> <p>本稽古 11(日)~14(水)区内 15(木)区内巡行</p>	<p>③ 生玉区 山車</p> <p>富沢町(本町)は、延宝7年(1679)は「進上山」延宝8年以降は「夷山」を祇園祭礼に出していた伝統を持つ。現在も「蛭子山」と称し、本陣飾りに蛭子人形が残る。</p> <p>本稽古 12(月)旭座舞台 19:00~19:50 13(日)~15(木)区内</p>
<p>④ 塩竈区 山車</p> <p>明治40年それまでの「作物」「引物」等に代わり山車で参加するようになる。見送りが「尉と姥」の図であることから「高砂山」と名付けた。昭和2年に漆塗りに改装。</p> <p>本稽古 11(日)旭座舞台 18:00~18:50 12(月)~15(木)区内</p>	<p>⑤ 白鬚区 神楽</p> <p>放生祭の5区の中で唯一、巫女の舞をとまなう神楽。笛・大太鼓・小太鼓の優雅で繊細な音律の神楽囃子にのり舞う巫女は婉美である。</p> <p>本稽古 17(土)旭座と八幡神社の能舞台で披露。期間中、区内での練習風景はご覧頂けます。</p>	<p>⑥ 酒井区 山車</p> <p>質屋町の「布袋山」も、延宝7年からの伝統を持つ。現在の山車は明治34年に建造、大正15年に塗りと金具を新調した。2階には布袋面と唐子人形を飾り付ける。</p> <p>本稽古 14(水)酒井会館横 15(木)まちなかの駅広場 19:00~20:50</p>
<p>⑦ 鹿島区 神楽</p> <p>宝暦5年(1755)にはすでに中西町の神楽太鼓が祇園祭礼に出ていることが記録でわかる。現在の屋台は、文久2年(1862)に製作され昭和3年の大修理で現在の姿になった。</p> <p>本稽古 11(日)・13(火)・15(木)鹿島会館 14(水)区内巡行 12(月)旭座舞台 20:00~20:50</p>	<p>⑧ 男山区 獅子</p> <p>明治28年に男山区の出し物を獅子にすることが決まり、区内在住の旧藩士の武久釘五郎氏から伝習する。明治34年には旧小浜藩主酒井家より井筒の紋の使用を許された。</p> <p>本稽古 11(日)~15(木)八幡神社能楽堂</p>	<p>⑨ 貴船区 山車</p> <p>江戸時代の祇園祭礼には文殊丸町・浜浦町は「参宮」や「異国来朝」の練り子を出していた。「貴船山」は明治35年に建造、昭和56年に金具などを改装した。</p> <p>本稽古 12(月)~14(水)貴船会館 15(木)区内</p>
<p>⑩ 浅間区 山車</p> <p>浅間区は他区とは異なり、笛や太鼓にくわえ鉦やジャンボンを使い、清元・端唄・長唄のメロディーを取り入れた囃子を演奏する。山車の容姿もまた独特の形状である。</p> <p>本稽古 11(日)旭座舞台 19:00~19:50 13(火)・14(水)・15(木)菊池会館</p>	<p>⑪ 大原区 大太鼓</p> <p>西津七年祭りの小松原川西区から指導を受け、昭和33年から大太鼓を奉納する。棒振りには二人棒・三人棒・半棒があり、半棒の囃子には笛が加わる。</p> <p>本稽古 11(日)・12(月)・14(水)・15(木)大原会館 13(火)区内巡行(18:00)</p>	<p>⑫ 香取区 御輿</p> <p>放生祭に出る唯一の神輿で、2年に1度八幡神社の御神体を奉載して氏子各区を巡る。もともと八幡神社にあったものを香取区が譲り受け、巨費を投じて修理をした。</p> <p>稽古はありません。 放生祭当日お旅所での様子をお楽しみください。</p> 

※区によって日程が異なります。また事情により稽古時間等が変更になる場合もあります。ご了承下さい。※一部通行止めになる場合があります。